

地域で支える がん緩和ケア

～がんになっても自分らしくあり続けるために～

会場 ■ 東北公益文科大 大学院ホール

共催 ■ 庄内プロジェクト・からだ館

13:00

開場

13:30

開演

13:30-13:40

ごあいさつ

鶴岡市立庄内病院 院長 松原 要一

13:40-14:00

「庄内プロジェクトとはー地域で支えるがん緩和ケアー」

鶴岡地区医師会 会長 中目 千之

14:00-14:20

「がんの痛みは我慢しないで」

鶴岡市立庄内病院 主任医長 鈴木 聡

14:20-14:35

休憩

14:35-15:30

特別講演 ■

「ふりかえれば未来ーホスピス・緩和ケアの歴史を読む、明日を読むー」

東札幌病院理事長 石谷 邦彦

15:30-16:00

質疑応答

(アンケート記載)

16:00

終了

司会 ■

慶応義塾大学総合政策学部 専任講師 秋山 美紀

「庄内プロジェクト」が始まりました

鶴岡市立庄内病院と鶴岡地区医師会は、平成19年度 厚生労働省科学研究費補助金 第3次対がん総合戦略研究事業「緩和ケアプログラム地域介入研究地域」として選定されました。これを「庄内プロジェクト」と呼んでいます。

緩和ケア普及のための地域プロジェクト
【庄内プロジェクト】



Optim & Palliative care Trial of Integrated regional Model

「がん」をもっと正しく知るために。

慶応義塾大学先端生命科学研究所

「からだ館」

がん情報ステーション

共催

入場
無料

事前申込不要

6.14[±]

平成20年6月14日[土曜日] ■ 13:00開場

市民公開講座

ご自由にご参加下さい。

